

5人の生徒 a, b, c, d, e に対してテスト A とテスト B を行った. 2つのテストはいずれも 10 点満点で, 以下の表は各生徒の得点結果である.

	a	b	c	d	e
テスト A	7	3	3	7	5
テスト B	5	4	x	y	3

テスト A の平均点はテスト B の平均点より 1 点高く, テスト B の得点の分散は 0.8 であった. このとき, 2つのテストの得点の相関係数を求めよ. ただし, x と y は負でない整数で, $x > y$ とする.

(20 青森公立大 1(3))

【答】 -0.25

【解答】

テスト A の平均点 $E(A)$ は

$$E(A) = \frac{7+3+3+7+5}{5} = 5$$

であり, テスト B の平均点 $E(B)$ は

$$E(B) = \frac{5+4+x+y+3}{5} = \frac{x+y+12}{5}$$

である. $E(A) = E(B) + 1$ より

$$E(B) = E(A) - 1 = 5 - 1 = 4$$

であり

$$\frac{x+y+12}{5} = 4 \quad \therefore x+y = 8 \quad \cdots \cdots \textcircled{1}$$

である.

また, テスト B の得点の分散 $V(B)$ は

$$\begin{aligned} V(B) &= E(B^2) - \{E(B)\}^2 \\ &= \frac{5^2 + 4^2 + x^2 + y^2 + 3^2}{5} - 4^2 \\ &= \frac{x^2 + y^2 + 50}{5} - 16 \\ &= \frac{x^2 + y^2 - 30}{5} \end{aligned}$$

であり, $V(B) = 0.8$ であるから

$$\frac{x^2 + y^2 - 30}{5} = 0.8 \quad \therefore x^2 + y^2 = 34 \quad \cdots \cdots \textcircled{2}$$

を得る. ① と ② から

$$\begin{cases} x+y = 8 \\ (x+y)^2 - 2xy = 34 \end{cases} \quad \therefore \begin{cases} x+y = 8 \\ xy = 15 \end{cases}$$

x, y は

$$t^2 - 8t + 15 = 0 \quad \therefore (t-3)(t-5) = 0$$

の解であり, $x > y$ であることから

$$x = 5, \quad y = 3$$

である.

テスト A の得点の分散 $V(A)$ は

$$V(A) = \frac{7^2 + 3^2 + 3^2 + 7^2 + 5^2}{5} - 5^2 = \frac{141 - 125}{5} = \frac{16}{5}$$

であり, 共分散 s_{AB} は

$$\begin{aligned} s_{AB} &= \frac{1}{5} \{ (7-5)(5-4) + (3-5)(4-4) + (3-5)(5-4) \\ &\quad + (7-5)(3-4) + (5-5)(3-4) \} \\ &= \frac{1}{5} (2 + 0 - 2 - 2 + 0) \\ &= -\frac{2}{5} \end{aligned}$$

であるから, 2つのテストの得点の相関係数は

$$\frac{s_{AB}}{\sqrt{V(A)}\sqrt{V(B)}} = \frac{-\frac{2}{5}}{\frac{4}{\sqrt{5}} \cdot \sqrt{\frac{8}{10}}} = -\frac{2}{4 \cdot 2} = -0.25 \quad \dots\dots(\text{答})$$

である.